データサイエンス科目(2023)のご紹介
学部共通科目　オンライン受講

データサイエンス科目の開講について

信州大学工学部では、2023 年度（令和 5 年度）から、数理データサイエンス・AI 教育プログラムの一環として、**学部共通科目 データサイエンス科目 選択 1 単位（オンライン）を 3 科目開講**することになりました。全学の「信州データサイエンスプログラム」のなかの、応用基礎レベルとして配置されています。

信州大学工学部 数理データサイエンス・AI 教育プログラム 応用基礎レベル
https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/MDASH/program/

開講科目について

2023 年度（令和 5 年度）の開講科目は、以下の 3 科目です。いずれもフルオンライン型の受講形態です。**前期は DS 基礎/DE 基礎の 2 科目、後期は AI 基礎の 1 科目が開講されます**。

T8001200	データサイエンス基礎	学部 2・3 年生対象	前期	選択・1 単位
T8002200	データエンジニアリング基礎	学部 2・3 年生対象	前期	選択・1 単位
T8003200	AI 基礎	学部 2・3 年生対象	後期	選択・1 単位

これらの科目は 2023 年度（令和 5 年度）からの新設科目ですが、**2022 年度以前入学生においても受講可能で、学部共通科目 データサイエンス科目として単位認定されます**。授業内容については、全学のシラバスシステムから参照してください。履修登録後は eALPS からコースの内容を見ることができます。

応用基礎レベルとしての教育プログラム修了要件について

本プログラムは数理・データサイエンス・AI 教育強化コンソーシアムが発表したモデルカリキュラムにしたがって設計されています。応用基礎レベルの学修項目にフルスペックで対応するコア 3 科目（学部共通科目 データサイエンス科目 DS/DE/AI 基礎）の全てを受講・修得(※)することにより、データの収集や可視化、データ分析、AI の開発に必要な技術やツール、プログラミング言語やデータベースの使い方を学び、大量のデータを処理し、分析する方法を習得します。また、機械学習や深層学習の基礎を学び、自然言語処理や画像認識などの応用技術も習得します。

※学部共通科目 データサイエンス科目 **データサイエンス基礎/データエンジニアリング基礎/AI 基礎 の 3 科目全てを履修・単位修得することが、本教育プログラムの修了要件となります**。成績証明書に単位修得状況を記載し、それをもって修了したことを証明します。

本年度の受講予定者数について

2023 年度（令和 5 年度）からの新設科目ということもあり、本年度の受講予定者数は工学部全体で各科目 100 名程度を想定しています。

お問い合わせ

信州大学工学部 数理データサイエンス・AI 教育プログラム担当

MDASH-T-contact-ml _AT_ shinshu-u.ac.jp